

## 昇太郎ニュース: Vol.010

最近、南太平洋で大きな地震が2回もあり、次は何処かと不安になります。しかし、私はこの昇太郎ニュースを書くまで、スッカリ南太平洋の地震の事は忘れていました。人間は自分に関係ないと、直ぐに忘れてしまいます。

昇太郎は、10月から静岡県地震防災センターに展示されています。防災センターで、色々体験させていただき、災害準備の重要性を再認識しました。

### 昇太郎展示

2009年10月から2010年2月までの5ヶ月間、静岡市にある静岡県地震防災センターに、エレベーター救命ボックス「昇太郎」が展示されています。展示場所は、二階「公募防災用品展示コーナー」でエレベーター用防災ボックス競合2社と並んでの展示です。



他の展示品としては、避難生活用品(間仕切り、非常食、非常持出品各種等)、避難関連用品(搬送用具、発電機、浄水器等)が展示されていました。

展示品を設置しに行ったついでに、震度6まで体験できる耐震コーナー、津波を再現しているドームシアターなどを体験してきました。震度6は初体験で、立っていただけませんでした。海外からの訪問者も多いようで、一度は静岡県地震防災センターへ行ってみてください。

また、10月初めには、静岡テレビの取材もあり、防災特集で昇太郎も紹介されました。

### 南太平洋の大地震

9月29日にサモア諸島で発生した地震は、マグニチュード8.0でした。続いて発生したソロモン諸島での地震は、マグニチュード7.8でした。

右図の太平洋プレートの動きをみると良くわかりますが、今回の地震も境界線上で発生しています。境界線上の歪みは必ず他の境界に影響しますので、今後ユーラシア・フィリピンプレートの地震活動は注意しなければなりません。過去にもサモア近海の地震の後、スマトラでも地震があり、今回も台湾付近でも10月4日マグニチュード6.3の地震が発生しています。

国内で現在問題視されているのは、首都圏直下地震、東海地震、南海・東南海地震、宮城県沖地震の4つがあります。地震は同じ場所で繰り返すおきるとされており、それぞれの周期から、今後30年以内に起きる確率の高い地震とされています。供えは万全でしょうか？



以上